



笛子・月山神社祭典／鳥海中学校吹奏楽部（9月2日）

こんにちは！

# 由利本荘市議会です

## 9月定例会

- 平成29年度決算審査 ▶P2
- 議論の中からピックアップ ▶P4
- ここが聞きたい 一般質問 ▶P8
- お知らせします 議会の動き ▶P13
- 行政視察の報告 ▶P14
- 愛LOVEゆりほんじょう ▶P16



鳥海中学校生徒による「天神あやとり」

由利本荘市議会だより  
平成30年／2018年11月1日 第54号



大内中学校 3年  
ささき れいや  
佐々木 滯耶 さん  
(新田(大内))

### 未来の子供たちに伝えたいふるさと

**僕**には教師になりたいという夢があります。小学校・中学校でいろいろな先生方と接して、強いあこがれをもちました。

僕はふるさと由利本荘市がとても好きです。大内中の窓から見える鳥海山や、清らかな水が流れる子吉川をととても気に入っています。そして何よりも、この地域の人々の人柄に、毎日心をうたれています。あいさつをすると笑顔で返してくれるので、うれしくなります。

僕は、この自然も人も清らかな由利本荘市で育ったことに誇りをもっています。自分の夢を叶えるために、大好きなこの町で頑張り、大人になったら、たくさんの子供たちに、ふるさと由利本荘市の素晴らしさを伝えていきたいです。



尾崎小学校 6年  
いのまた しりゅう  
猪股 子竜 さん  
(夢沼)

### 大好き、ゆりほんじょう！

**ぼ**くが由利本荘市で好きな場所。それは子吉川せせらぎパークです。親子でゆっくり散歩を楽しんでいます。妹とは虫取りもします。この季節にはこんな虫がいるんだ、こんな草を食べるんだ、と楽しい発見があります。ふと川に目をやると、水面を跳ねる魚がきらきらと光ります。美しいなあ、とため息が出ます。

お父さんとはいろいろな話をします。学校での出来事や中学校に行ってからのことなど、普段はなかなかいそがしくて話せないことも、散歩の時は笑顔で話すことができます。だから、ここはぼくににとって最高にすてきな場所です。こんなゆったりとした時間が流れる由利本荘市が、ぼくは大好きです。

### まちの声から

**健康寿命**

昨年から老人クラブ（直根栄寿会）の仲間入りをしてお世話になっていています。廃校の学習センターを拠点に、ボランティア活動などもやっています。周辺の草刈りや小学生の体験学習のそば栽培とそば打ちの手助け、しめ飾り作り、年長者で参加できない方に友愛の小物を作り、年末にプレゼントもしています。おかげで会員も毎年増えています。

ミニデイサービスの日は血圧測定や健康寿命のサロンなど、四つん這い農業を卒業した元気はつらつの昔の青年部です。足腰の痛みも忘れます。持ち寄りの手作り料理も、昔なつかしく和気あいの屋敷になります。

今後もこうした細やかな地域の活動が、住みよい由利本荘市の継続となるように、高齢化社会の環境維持をお願いします。



鳥海地域（オノ神上原）  
藤原 和男 さん

### 編集後記

国会の衆参議院規則に「会議においては、文書を朗読することができない。」とある。棒読み答弁を禁止して、国会こそが議論を深め論争の場であると定めている。地方議会にこのような規則はないが、討論の場であることは皆が一致する。

近年、国会議員の言葉が羽毛のように軽く、放言、暴言が相次いでいる。私たちは、この現実と厳しく向かい合わなければならない。

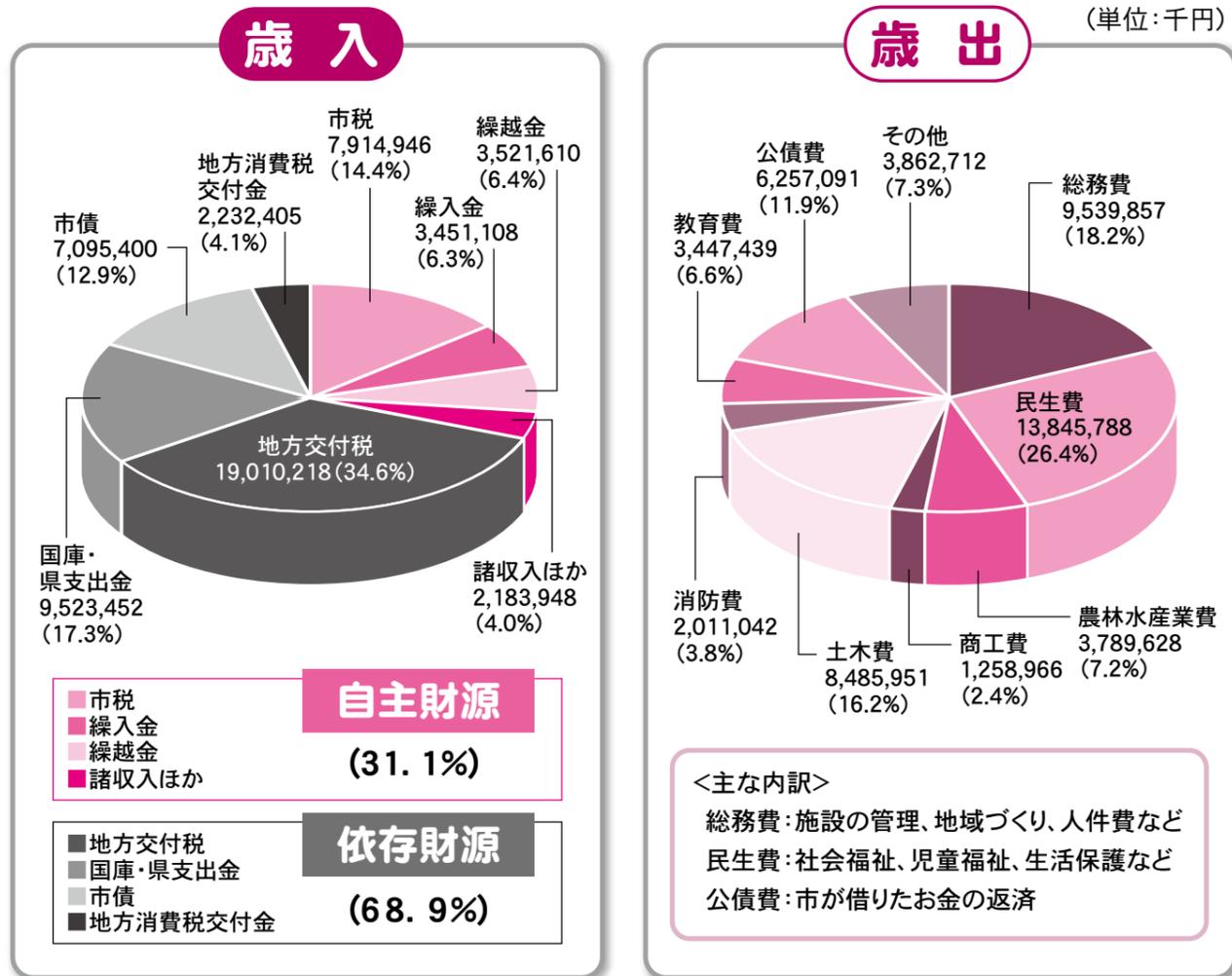
議員は、自分が確信してやまない「言葉の泉」を市民に伝えるのが使命だ。（谷野英元）

**議会報編集特別委員会**

委員長 伊藤 善朋 さん  
副委員長 岡田 修一 さん  
委員 吉田 見子 さん  
正野 英一 さん  
今野 隆一 さん  
佐々木 浩一 さん  
小松 浩一 さん



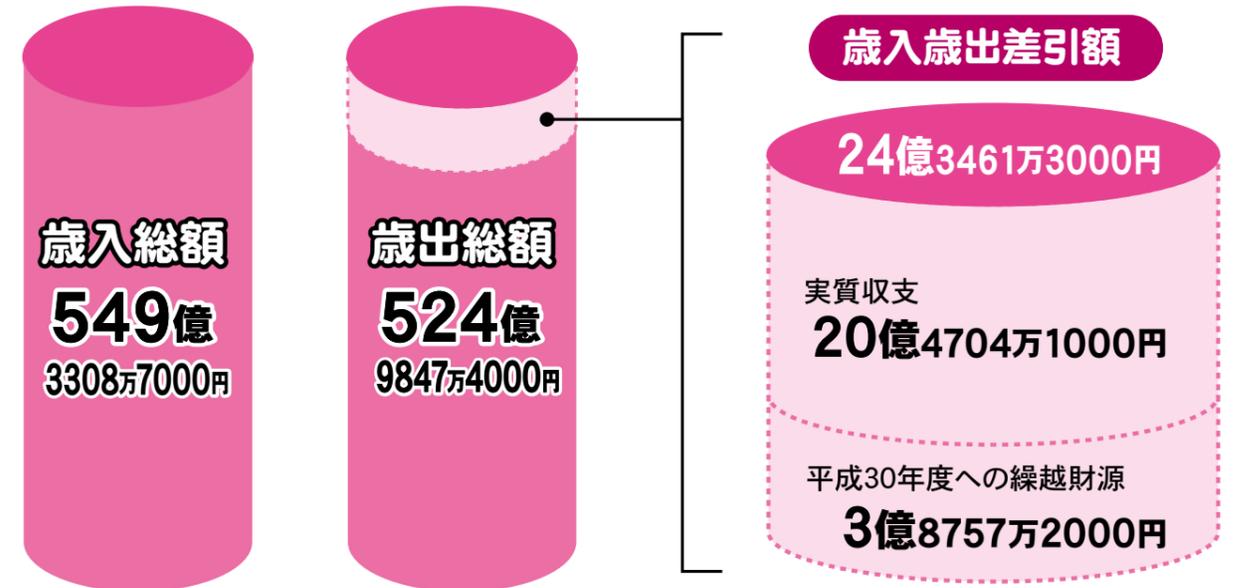
# 平成29年度 決算の内訳



# 平成29年度決算を認定

## 平成29年度 一般会計決算

実質収支は **20億4704万1千円** の黒字



### 13特別会計の状況

予算現額	歳入	歳出	歳入歳出差引額
184億6719万円	184億2128万円	176億5920万円	7億6208万円

### 企業会計の状況

区分	総収益	支出
水道事業	26億5844万円	23億192万円
ガス事業	11億4289万円	9億9067万円

### 市債残高の状況

年度比較	平成29年度	平成28年度
市債残高計	704億6076万円	690億8427万円
市民1人あたり	904,421円	873,235円
当該年度末人口	77,907人	79,113人



# 平成29年度 主な事業 (整備事業費)



由利本荘総合防災公園  
(由利本荘アリーナなど)

整備事業費 **38億6750万円**



鳥海山木のおもちゃ美術館

整備事業費 **1億4838万円**

## 8月5日、16日の豪雨災害

8月の2度の豪雨により本市に甚大な被害が発生しました。

**問** 8月5日、16日の豪雨による災害状況は。

**答** 豪雨による被害状況は、河川2カ所、道路8カ所の計10カ所で、被害総額は1億6844万円余りとなり、災害復旧工事中の市道水無線(真人橋)の被害額は1500万円となった。



市道水無線(真人橋)被害調査

## 石脇地区都市計画道路

由利本荘総合防災公園へのアクセス道路の計画調査を実施します。

**問** アクセス道路の今後の計画は。

**答** 石脇新町交差点から国道7号へアクセスする都市計画道路については、由利本荘総合防災公園へのアクセス向上を踏まえた線形や幅員の計画調査を実施する。

これにかかる調査委託料は、798万5000円となる。



急がれる石脇地区の道路整備

## 中学生ピロリ菌抗体検査事業

市内の中学2年生で同意を得られた生徒を対象に尿検査を実施しています。

**問** 無料で行われている尿検査以外の検査方法はあるのか。

**答** 二次検査の尿素呼気検査も自己負担なしで実施している。また、消化器がん予防・検診・治療学講座寄付金に関連して、学校検診を利用した血液検査とモデル校の便検査も実施している。

## フォレスト鳥海への補助金大幅追加

第3セクターのあり方検討委員会より厳しい評価がされました。

**問** フォレスト鳥海への補助金が1980万円追加されたが。

**答** 市道の崩落事故などの影響で利用客が減少している。

営業努力は理解しているが、第3セクターのあり方検討委員会より最低評価のD評価を受けるほど深刻な経営難であり、早期に存廃を含めた検討が必要との提言があった。



経営向上を目指すフォレスト鳥海

## 移住・定住好調のため定住促進奨励金の追加

本市の魅力を引き続き発信していきます。

**問** 本市への移住・定住が増えているようだが。

**答** 当初予算で見込んでいた9件350万円がすでに支給され、今後も順調に推移すると予想されることから300万円を追加した。

本年度は昨年を100万円上回る見込みであり、今後とも本市の魅力を発信していく。

7月臨時会・9月定例会

# 議論の中からピックアップ



## ALT招致事業

ALTが外国語授業の補助活動をしています。

**問** ALTの人数や小学校外国語活動への取り組みは。

**答** 現在9人のALTが、市内の小中学校に配置され、外国語活動などの指導助手として活動している。また、平成32年度からの英語教科化に向けた小学校外国語活動の充実のため、今年度から新たに教育専門監を1人配置している。



由利小学校での英語授業の様子

## (仮称)由利本荘市いきいき子どもプラザ整備事業

児童館、子育て支援センターなどの多目的施設を整備予定です。

**問** 建設予定地や施設の機能は。

**答** 尾崎小学校隣の現「本荘格技場」を解体し予定地とする。学童保育施設や子育てサークルなどの活動拠点センター、子育て支援に関する相談や交流場所となる子育て支援センターなどの多目的施設となる。

また、本荘中央児童館も老朽化により解体し児童館機能を移設する。



建設予定地の本荘格技場

## 市税・国保税の収入未済額(※1)、不納欠損額(※2)が大幅減少

市職員が、税金の公平負担のため滞納整理技術を学びました。

**問** 大幅減少したのはなぜか。

**答** 「秋田県地方税滞納整理機構」に職員を派遣し、そこで滞納金の整理技術を実践的に学んだことも大きく作用している。

※1収入未済額：税金などが年度末まで納入されなかった金額  
※2不納欠損額：税金などが調査により明らかに徴収が困難と認められ債務を免除した金額

## 猛暑日が続く熱中症患者が急増

救急搬送者は95人で去年の3倍増でした。

**問** 今夏、5～8月の熱中症患者数は。

**答** 熱中症患者数はこの4カ月で95人。特に7月44人(16人)、8月32人(12人)で去年の3倍増となっている。(カッコ内は去年の人数)このうち60歳以上が77人で81%を占めており、入院が必要な中・重症者は44人である。



## 平成29年度宝くじ市交付金が約3000万円

この交付金は公益の増進を目的とする事業に使われています。

**問** この交付金はどのような方法で算定されるのか。

**答** オータムジャンボは発売収益金の全額が、サマージャンボはその90%が県内の市町村に交付され、算定方法は、均等割と人口割で各市町村に振り分けられている。

平成29年度の本市では、オータムジャンボが約900万円、サマージャンボが約2100万円の交付を受けている。